

平成29年度 第9回板倉区地域協議会 次第

日 時：平成29年12月14日(木)

午後6時00分から

場 所：板倉コミュニティプラザ

201・202会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 所長あいさつ

4 協 議

(1) 自主的審議事項について

・小学校の在り方について

(2) その他

5 そ の 他

6 閉 会

・次回(予定) 2月6日(火) 午後6時～ 第10回板倉区地域協議会
板倉コミュニティプラザ 3階 市民活動室

板倉区の小学校の在り方についての説明会記録概要

豊原小学校区（豊原地区）

- ・日 時：平成 29 年 11 月 17 日(金) 18:30～19:30
- ・会 場：高野公民館（和敬荘）
- ・参加者：住民 13 人、委員 10 人

【主な意見等】

質問・意見	地域協議会の回答
・町内会では、複式学級の解消については何も問題なく、良いとの意見であった。	・数名の方が賛成、反対ということではなく、地区の総意として意見をまとめてほしい。
・統合後の空き校舎の利用方法についても考えた方がよいのではないか。	・参考とする。
・山部校区や宮嶋校区では小規模特認校の制度を使って小学校を残す道は考えているか。	・参考とする。
・豊原校区でも 7 年後には児童数が 100 人を切るので、その時にどうするのかを今から考えておいた方がよいと思っている。	(意見)
・あまりにも児童数の減少のスピードが早いので、市の教育委員会が主導的に小学校の統廃合をしてもよいのではないか。	(意見)
・平成 26 年の意見交換が発端となって統合の話が出てきたのか。	・地域協議会が各地区と地域の課題について意見交換した際に小学校の統合についての意見があったことからこれまで協議してきた。
・平成 29 年 3 月に一度意見を提出したのに、また意見書を提出するのか。	・平成 29 年 3 月は、板倉区としては住民の総意がないため 4 校を 1 校にすることは時期尚早という報告をしたもの。 ・その後、地域協議会で協議した結果、複式学級を解消するための方策として、3 校統合という意見の骨子（案）としたもの。

山部小学校区（山部地区、寺野地区）

- ・日 時：平成 29 年 11 月 18 日(土) 19:00～19:40
- ・会 場：ふしんの里記念館
- ・参加者：住民 28 人、委員 12 人

【主な意見等】

質問・意見	地域協議会の回答
・意見なし。	

針小学校区（針地区）

- ・日 時：平成 29 年 11 月 28 日(火) 19:00～20:20

- ・会 場：針町内会館
- ・参加者：住民 28 人、委員 13 人

【主な意見等】

質問・意見	地域協議会の回答
・平成 26 年度にどのような経緯で協議が始まったのか。	・地域協議会が地域の課題を把握した中で、小学校の在り方については大きな問題であるため、自主的審議事項とした。
・宮嶋小学校を考える会以外から要望書は出されたのか。	・他の校区や町内会からの提出はない。
・小学校 4 校の統合は尚早であるということだが、他の 3 校を統合することについて地域協議委員からはどのような意見が出ていたのか。	・地域協議会としては、複式学級は子供たちにとっても良くないだろうということから、3 校統合という結論となった。
・豊原校区以外は、1 校化が難しいのであれば残りの 3 校で統合してほしいという形で意見が集約されていたはずである。地域協議会から、地域の意見をまとめてほしいという要望は来るが、地域協議会で出てきた意見は住民からは見えてこない。	・1 校化が望ましいという意見が多かったが、豊原校区では違う意見なので、現実的な対応として 3 校を 1 校とし、段階的に統合を進めることとした。
・針地区の考えは、2 年前とほとんど変わっていないが、もう一度議論しなければならないのか。	・2 年前に幅広く地域の意見を集約しているのであればそれで結構である。
・統合の方法等は教育委員会主導で決定するということだが、今後どのような予定で進めていくのか。	・4 校区から出していただいた意見を地域協議会でまとめ、教育委員会に意見書を提出する。その後は、統合に関わる具体的な問題について、住民と話し合いの場があると思われる。
・宮嶋校区と山部校区を統合しただけでは複式学級は解消されないのか。	・2 校だけの統合については全く検討していない
・豊原校区は和田や三郷と統合したいのではないかという話を聞くこともあるが、そういう可能性もあるか。	・現状では、区外の小学校との統合はできないことになっている。
・保育園の保護者同士で、保育園が 1 つなのに小学校が 4 つでは、保育園で仲良くなった友達と別れることになるため、早く 1 校化してほしいとよく話している。今回は豊原校区の意見がまとまらないとしても、いずれは 1 校化した方がよい。早期に 3 校だけでも統合した方がよいと考えている。	(意見)
・一日も早く複式学級を解消してもらいたいので、意見書を提出するのではなく、要望書という形で教育委員会に強い意志を示してもらいたい。	・現在、地域協議会では意見書を出すという形で考えている。事務局とも相談のうえ検討する。

宮嶋小学校区（宮嶋地区、筒方地区）

- ・日 時：平成 29 年 11 月 29 日(火) 19:00～20:00
- ・会 場：ねごしの里
- ・参加者：住民 38 人、委員 14 人

【主な意見等】

質問・意見	地域協議会の回答
<ul style="list-style-type: none"> ・宮嶋小学校の統合には賛成である。複式学級にはよい所もあるが、デメリットも大きい。競争心、闘争心や社交性等を育むことは、大人になる上で重要である。 	(意見)
<ul style="list-style-type: none"> ・統合する場合には、歩道の整備や、スクールバスを運行し、子供にとって安心安全な通学を確保してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス等については、板倉の総意で 2 校化する場合は、皆さんの要望が通るように教育委員会と取り組んでいきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・統合については賛成で、出来れば早くしていただきたい。親世代も消防団などの活動が重なっているの、早く統合し、役員等の負担を減らしてほしい。 	(意見)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会としてはいつを目途に統合の話をもとめているのか。また、行政としては統合の意見が提出されたとして、いつ実際に統合となるのか疑問である。 	(意見)
<ul style="list-style-type: none"> ・現状、子供の数が減っているの、統合は仕方がないと思っている。交通の面での安全を第一に考えてほしい。 	(意見)
<ul style="list-style-type: none"> ・統合に反対ではないが、統合した際のクラスの在り方や子供の友達関係等が気になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・寺野小学校と山部小学校が統合した際にはそのような問題は発生せずにスムーズに取り組めた。取りまとめの際は留意する。
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の統合問題は多数決で決められるような問題ではないと思う。地域がスクラムを組むまでは動かないというスタンスであるのが、最後に地域の住民が 100%納得するというのはあり得ないので、行政が結論を出すべきである。 	(意見)
<ul style="list-style-type: none"> ・統合については賛成である。最近の小学校の動向を見ていると大きい学校と比べ、運動会等での競争心が無い気がする。統合して適正な人数で授業が受けられるようにしてもらいたい。 	(意見)

「小学校の在り方について」の意見書提出に関するスケジュール（案）

時期		概要
平成 30 年		
1 月末	小学校区からの意見 取りまとめ報告	
2 月上旬	第 10 回地域協議会 (終了後、地域協議会 勉強会)	・小学校の在り方についての意見書（案）に ついて協議する。
2 月下旬	第 11 回地域協議会	・小学校の在り方についての意見書（案）を 決定する。
3 月 1 日	地域協議会だより	・小学校の在り方についての意見書（案）報 告会 ほか
3 月上旬 (市民ホール)	小学校の在り方につ いての意見書(案)報 告会兼地域活動支援 事業報告会	・上越市教育委員会へ提出予定の意見書(案) を地域へ報告する。 ※地区連協会長、町内会長等広く案内する。
3 月下旬	第 12 回地域協議会	・小学校の在り方についての意見書を確定す る
3 月末	意見書提出	・上越市教育委員会へ意見書を提出